

## 校長挨拶

このたびは、ホームページをご覧いただきありがとうございます。

今年度、創立77年を迎える北海道上富良野高等学校は、雄大な大雪山系十勝岳連峰を背に、丘陵田園が広がる自然豊かな上富良野町に設置され、恵まれた教育環境のもと「未来社会を生き抜く自立した人間の育成」を学校教育目標に掲げ、これまで3千600名を越える卒業生を輩出してきました。

本校は、「地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身につけた生徒の育成」「個々の生徒の特性に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて、自己実現のために努力する生徒の育成」をスクールミッションとして様々な教育活動を展開しています。令和3年度にCLASSプロジェクトの指定を受けて、令和4年度入学生から学校設定教科「地域探究」を新設、十勝ジオパーク推進協議会と連携した探究活動を通じてグローバルな視点を持つ人材の育成を目指すとともに、小規模校の利点を最大限に活かし、教職員が一人ひとりの生徒に寄り添い、その個性を伸ばし、社会的自立を促しながら、自己実現、進路実現を果たすことが出来る教育を実践しています。

Society5.0の到来や少子化等、社会構造が大きく変化する中、本校が果たすべき社会的役割を考え、教育活動の魅力を更に高めて、これまでに引き続き、選ばれる学校を作り上げることが私の使命であると考えています。

就学支援金や資格取得費用補助など、多大なご支援をいただいている上富良野町をはじめ、学校運営協議会、PTA、同窓会、また、上富良野高校サポーターズクラブ、上富良野高校野球部を応援する会等、多くの関係機関や地域の皆様、保護者の皆様とともに、上富良野高校の生徒のために、よりよい学校づくりに努めてまいりますので、今後とも本校教育活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年（2025年）4月1日 北海道上富良野高等学校長 森 雅 義